



報道関係者各位

2017年11月吉日
ASTROSCALE PTE. LTD.

世界初の微小デブリ観測衛星 「IDEA OSG 1(アイデアオーエスジーワン)」を打ち上げへ ～11月28日、露ボストーチヌイ宇宙基地より～

宇宙機の安全航行を目指し、スペースデブリ(宇宙ごみ)の観測・除去サービスの開発に取り組む ASTROSCALE PTE. LTD. (本社:シンガポール、創業者兼 CEO:岡田光信、以下「アストロスケール」) は、微小デブリ観測衛星「IDEA OSG 1」を、ロシアボストーチヌイ宇宙基地から国営ロスコスモス社の Meteor-M №2-1 とともに、11月28日14時41分46秒(日本標準時間)に打ち上げることを決定しました。日本での確認・梱包を終えた「IDEA OSG 1」は、既に輸送が完了し、現地での動作確認を待つのみとなります。

2013年の創業以来、宇宙ごみに着目し持続的な宇宙利用を目指すアストロスケールは、技術、ビジネスモデル、法規制といった複数の課題解決に取り組む世界初の民間企業です。この度、創業から4年半、そして2年半の開発期間を経て、初号機となる微小デブリ観測衛星「IDEA OSG 1」を打ち上げます。IDEA OSG 1は、低軌道の中でも、高度600-800kmの楕円軌道を周回し、微小なデブリの大きさや位置を計測し、分布状況を把握することを目的としています。

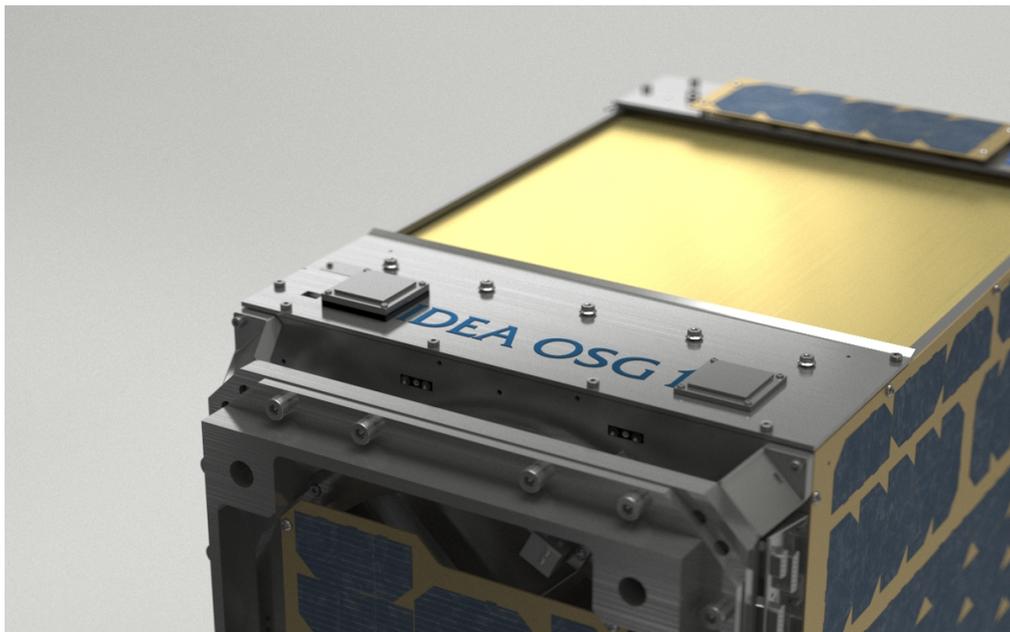
以下の通り、「IDEA OSG 1」の概要及び当日の打ち上げの様子についてお知らせします。

記

打ち上げ予定日(※)	: 2017年11月28日(火)
打ち上げ予定時刻	: 11月28日14時41分46秒
射場	: ロシアボストーチヌイ宇宙基地

※上記は、共に現地射場・日本時間となります。
尚、打ち上げ日時は、変更される場合があります。予めご了承下さい。

「IDEA OSG 1」について



■ 基本情報

サイズ	400mm × 400mm × 600mm
質量	25kg
軌道	600-800km 楕円軌道
ロケット	ソユーズ 2 / フリガート
主要搭載機器	スペースデブリモニター(Space Debris Monitor) 350mm × 350mm × 2sheets
ミッション	数ミリ以下のスペースデブリ(宇宙ごみ)の計測
姿勢制御	下記を持つ3軸制御 太陽指向、磁気センサ、MEMS ジャイロ

■ IDEA OSG 1 公式スポンサー

オーエスジ株式会社 <https://www.osg.co.jp/>

ポカリスエット <https://pocarisweat.jp/>

ASTROSCALE PTE. LTD.(アストロスケール)について

アストロスケールは、宇宙機の安全航行の確保を目指し、スペースデブリ(宇宙ゴミ)除去サービスの開発に取り組む初の民間企業です。シンガポール本社創設以来(2013年)、日本でのR&D拠点設立(2015年)、英国子会社の設立(2017年)等、グローバルに事業を展開しています。持続可能な宇宙利用の為、技術、ビジネスモデル、法規制といった複数の課題解決に取り組み、スペースデブリの観測・除去、軌道上サービスの展開を目指しています。

詳細はこちら <http://astroscale.com/>

【本件に対する報道関係者からのお問い合わせ先】

ASTROSCALE PTE. LTD. 広報 野口

media@astroscale.com

03-6658-8175